

## 処遇改善の取り組み一覧

区分	内容	清幸会の取り組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	人員配置基準に関係のない求人においては、資格や年齢を限定しない求人を出しております。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	地域の中学校からの職場体験を積極的に受け入れております。また、地域行事への参加や、近隣の方が参加可能な法人内行事を開催する等、地域に密着した取り組みを行っております。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	エルダー・メンター制度等導入	賃金規定にエルダー制度を導入しております。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の確保	年に少なくとも2回、フィードフォワードというキャリアアップを趣旨とした面談を実施しております。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	事業所内託児施設を設置しております。また、産休、育休の制度も充実しております。
	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	各管理者・事務員が職員の有給取得状況を把握し、積極的な声掛けを行っています。また、事前に希望を取り、業務に支障が出ないようにすることで有給休暇を取得しやすい環境を目指しております。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	全職員を対象とした定期的な健康診断、ストレスチェックを実施しています。
	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	腰痛予防研修等の実施を頻繁に行っております。
生産性向上のための取組	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築を行っている	状況や議案等により、職種や職位を超えたメンバーが集まる業務改善や法人の未来を話し合うイノベーションラボという会議体を設けております。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務の効率化を図っております。
	介護ソフト、情報端末の導入	介護ソフトの活用による請求業務の効率化や、タブレット導入し記録業務の効率化を行っております。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎日、朝礼、ミーティング、終礼を行い、情報共有を徹底しております。
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域共生社会の実現を目指し、「参加支援」を目的として、特別支援学校に在学中の障害児童の就業体験実習を定期的で開催しております。